

新型コロナウイルス感染対策 鉄道全旅客車両に車内抗菌・抗ウイルスコーティング 「ナノゾーンコート」を実施

近江鉄道株式会社（本社：滋賀県彦根市、代表取締役社長：飯田 則昭）では、お客さまにより安全に、安心して鉄道をご利用いただくため、鉄道全旅客車両（18編成36両）に抗菌・抗ウイルスコーティング「ナノゾーンコート」の施工を行います。

当社では新型コロナウイルス感染症対策として窓開けによる車内換気や全車両の定期的な車内消毒を実施しておりますが、国及び滋賀県の補助金を活用し抗菌・抗ウイルスコーティングを2021年11月より随時施工します。なお、施工が完了した旅客車両の車内に「抗菌・抗ウイルス 施工済み」ステッカーを掲出します。

今後もお客さまに安心してご利用いただけるよう、新型コロナウイルス感染予防の取り組みを進めてまいります。



300形車両



抗菌・抗ウイルス施工済ステッカー

【ナノゾーンコートについて】

※施工会社施工会社（エスピーワン株式会社）HPより <https://spone.co.jp/>

可視光応答光触媒コーティングで、光触媒作用によりコーティング面に接触した菌・ウイルス・花粉・アレルギーなどの有機化合物を分解不活化させます。酸化チタン粒子を最小ナノ化することによってバインダーレスを実現しているため、光触媒効果を阻害する添加物（接着剤・銀・アパタイトほか）が含まれてなく、酸化チタンの分子間結合による施工面は100%有効な光触媒作用が発揮できることが特徴です。